

## 思いや願いから始まる学びを

副校長 矢部 明美

6月のある日。1年生が小校庭で、育てているアサガオの様子をカードにかいていました。アサガオからツルが伸びて、支柱に巻きつき始めているところでした。

ある男の子が、「ぼくのは、ここ（ツルの途中）が少し切れちゃったから、（ツルが）倒れているんだー。」と、自分のアサガオのツルをさわりながらつぶやきます。すると数人の子が、その子のアサガオに目をやります。その後すぐに自分のアサガオにその視線を移します。そのまま自分のカードをかき続ける子もいます。すると、一人の子が「そこから栄養がいかないのかなあ」と、カードに絵をかきながら、誰に聞かせるともなくつぶやきます。でも男の子は耳にしていました。それはそのあと、ツルの切れている部分を見つめながら「ここから…」と言っていたからです。

このアサガオのやり取りでは、一人の男の子が「気づき」を表現したことから、周りの子が「自分のアサガオは大丈夫かな」と気づき、さらに「切れてしまったから栄養が行き届かないのかもしれない」というつぶやきから、男の子はアサガオに対してまた一つ、新たな見方をもつことができました。

子供たちの中には「どうして僕のはツルが短いのかな」「葉っぱがたくさんあるけど友達のアサガオと比べてどうかな」等、大きく育ててほしいと願うことからくる様々な思いがあります。友達のアサガオと見比べたり、大きくなっている友達の工夫をまねしたりと、対象と直接かかわる中で感じたり考えたりしたことを表現したり実際に行ったりしていくことが生活科で育むべき力を育てる学びの過程であると考えます。

ある日の中休み。「ぼくの家はみんなミニトマトが好きだから、これを選んだんだよ。」と、今育てているミニトマトの場所に連れて行ってくれた2年生がいました。

まだ青くて小さなミニトマトの実を私に見せる時、指でつまむのではなく、実の後ろにそっと手のひらを添えて見せてくれました。実を傷めないように、少し膝をかかめて優しいまなざしで手を添える姿は、大人でもなかなかできない思いやりと温かさにあふれていました。

小さな苗から育て、毎日の水やりを続けて小さな実がなったときの喜びや、活動を通して成長の様子を見てくることで、ミニトマトの実に対する確かな愛着が育っていたのでしょう。

アサガオもミニトマトも、子供たちがそれらを育てる知識を増やすことや、理解をするために存在しているのではなく、それぞれの成長をとらえ、心を通わす過程が子供を育てるのだと思います。

間もなく夏休みです。普段とは違った時間の流れの中で、子供たちが出会う様々な事象とどのようにかかわり、そこで生まれた自分の思いを表す過程をたくさん見付けてあげてください。

～防災宿泊体験について～

4 学年主任 田代 悠佳

4 年生は、総合的な学習の時間「ぼくのわたしの防災生活」で、防災について学習しています。

6 月 23 日（金）、24 日（土）に、実際に被災したことを想定して、学校に宿泊する体験をしました。救助袋体験や学校内の備蓄倉庫の見学を行い、消防署の方からは、AED の使い方や学校内にある消防設備について詳しく説明してもらいました。また、日本赤十字の方からは、新聞紙で作るスリッパや毛布で暖をとる方法を教わりました。

自分で自分の命を守ることはもちろん、被災した時には、みんなで協力し合い、自らすすんで責任ある行動をとることの大切さについて考えることができました。



# 7月の行事予定



日	曜	諸行事	放課後遊び
1	土	都議選投票準備	
2	日	都議選	
3	月	保護者会(2、4、6年)兼魚沼説明会(6年) 水道キャラバン(4年)	×
4	火	保護者会(1、3、5年)兼八ヶ岳説明会(5年)	×
5	水	B 時程 4 時間授業	×
6	木	着衣泳(2、3、4年)なかよし給食(2-1) こころの劇場(6年)都学力調査(5年)	○
7	金	安全指導 着衣泳(1、5、6年)C 時程	×
8	土		
9	日		
10	月	着衣泳予備日 なかよし給食(2-2)	○
11	火	警察の方の講話(全校朝会) 代表委員会 着衣泳予備日 なかよし給食(2-3)	×
12	水	たてわり班遊び なかよし給食(2-4) 避難訓練(集団下校)	×
13	木	音楽朝会	○
14	金	リザーブ給食	○
15	土		
16	日		
17	月	海の日	
18	火		○
19	水	給食終	○
20	木	終業式 B 時程 大掃除	×
21	金	夏季休業日開始 水泳指導前期開始(土日除く) 個人面談開始	
22	土		
23	日		
24	月		
25	火		
26	水		
27	木	前期水泳終	
28	金	サマースクールデー	
29	土	P T A 盆踊り 17:50~20:00	
30	日		
31	月	個人面談終	

～たてわり班活動について～

特別活動部 山田 恭子

本校では、年に6回「たてわり班遊び」を行っています。校庭・教室・屋上のそれぞれの場所で、上級生が中心となってみんなが楽しめる遊びを選び、異学年の児童と仲良く関わり合うことを学びます。

2 学期に行う「ベストフレンズ祭り」では、全学級が工夫を凝らしてゲームや工作のお店を開きます。その際も、たてわり班でお店を回ります。6 年生は、班のみんなが楽しく過ごせるように、回る順番などに気を配り、リーダーシップを発揮してくれることと思います。



★交通安全功労優良運転者等表彰

平成 29 年 5 月 29 日、本校は、駒込警察署長・駒込交通安全協会会長連名賞を受賞しました。日頃の登下校の安全指導及び日常の交通安全への保護者・地域の皆様のご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

表彰状は職員室前の廊下に掲示しています。

**生活目標** 健康や安全に気を付けましょう。

**給食目標** 暑さに負けない食事をしましょう。  
正しい姿勢で食べましょう。

**保健目標** 夏を健康に過ごそう。



**スクールカウンセラー(S.C.) 来校日**

碓井 裕 S.C. ★毎週水・金曜日

山本 久子 S.C. ★毎週月曜日

※○印の日は校庭で放課後遊びができます。

月・木・金曜日 4 年生以上 午後 3:40 まで

火・水曜日 3 年生以上 午後 3:00 まで